



厚生労働省北海道労働局

平成22年10月 6日

担当	北海道労働局職業安定部職業安定課			
	課長	佐藤	篤輝	
	課長補佐	不動	清一	
	TEL 011-709-2311 (内線3675)			

北海道新卒者就職応援本部による「新卒者支援宣言」について

厚生労働省北海道労働局では、本年9月10日に閣議決定された「新成長戦略実現に向けた3段階の経済対策」に基づき、道内の関係機関が緊密に連携し、総力を挙げて新卒者を支援することを目的として、9月24日に北海道新卒者就職応援本部（本部長：北海道労働局長 高原 和子）を設置しました。

また、同本部の第1回会合を本日（10月6日）開催し、参加の各関係機関（別紙1）において、新たな取組や就職状況等についての認識を共有するとともに、同本部の下部組織として「北海道新卒者就職応援本部検討会議」の設置が決定されました。また、別紙2のとおり関係機関が緊密に連携・協力し、総力を挙げて取り組む「新卒者支援宣言」が採択されました。

今後においては、各機関の支援策（別紙3）を有機的に活用の上、関係機関が相互に連携・協力を図り、新規学卒者等に対する就職支援に全力で取り組んで参ります。

北海道新卒者就職応援本部

団体名	所属	役職	氏名	備考
事業主団体	北海道経営者協会	会長	前泉 洋三	
	北海道中小企業団体中央会	会長	東 廣	
労働関係団体	日本労働組合総連合会北海道連合会	会長	高柳 薫	
教育関係者	日本私立大学協会北海道支部	支部長	森本 正夫	
	日本私立短期大学協会北海道支部	支部長	宮腰 昭男	
	(社)北海道私立専修学校各種学校連合会	理事長	吉田 松雄	
	北海道高等学校進路指導協議会	会長	安田 謙一	
行政関係者	北海道経済産業局	局長	柚原 一夫	
	北海道経済部	部長	坂口 収	
	北海道総務部	部長	立川 宏	
	北海道教育委員会	教育長	高橋 教一	
	札幌市経済局	局長	井上 唯文	
	北海道労働局	局長	高原 和子	
	北海道労働局職業安定部	部長	畑 俊一	
	札幌公共職業安定所	所長	林 秀喜	

平成22年10月6日

新卒者支援宣言

北海道新卒者就職応援本部

- 本道における平成22年3月卒業者の就職内定率（3月末現在）は、高校生で統計のある昭和61年3月卒以降ワースト2位の79.9%（前年同期比3.2P減）となっているほか、大学生でも84.9%（前年同期比0.2P減）と3年連続前年を下回るなど、新卒者の就職環境は非常に厳しい状況で推移しています。
また、平成23年3月卒業者についても求人受理開始直後の高卒者に係る求人については、7月末で前年同月を3.2%下回り、過去最低となっていることから、新卒者の就職環境は依然として非常に厳しい状況となることが懸念されます。
- こうした状況を踏まえ、「北海道新卒者就職応援本部」は、正社員として既卒3年以内の就職希望者も含め、新卒者が1日でも早く安定した職業に就職できるよう、以下の支援策を中心に、道内の関係者が緊密に連携・協力し、総力を挙げて取り組むことを宣言します。
- 具体的目標として、関係機関が相互に連携し、道内求人の掘り起こしに懸命に努めることなどにより、平成23年3月末時点において、本道における高校生及び大学生等の就職内定率が平成22年3月末時点の水準を上回るとともに、未就職卒業生数が前年同月を下回ることを目標とします。

I 新卒者に対する就職支援

【北海道労働局】

- 1 求人開拓の機動的実施による応募機会の確保
 - (1) 大卒・高卒就職ジョブサポーターの増員（9月13日以降、大卒就職ジョブサポーター20名、高卒就職ジョブサポーター12名を順次配置）
 - ア 企業訪問による求人開拓・企業情報の収集
 - イ 学校訪問による未内定者の状況把握、学校のニーズの掘り起こし
 - ウ 学校からの依頼による出張相談、各種セミナーの開催
 - (2) 未内定生徒の自己アピール及び担任・進路指導担当者からの一言を記載した求職者情報の提供
- 2 札幌新卒応援ハローワークの設置（9月24日付け札幌学生職業センター内）による個別就職支援の強化
 - (1) 担当者制による職業相談等の実施
 - (2) 事業所訪問による中小企業PR資料の作成及びマッチングの強化
- 3 就職面接会等の積極的開催
 - (1) 高校生就職面接会（10月26日から全道10地域で11回開催予定）
 - (2) 高校内企業説明会の実施（函館、旭川、帯広の3地域において11月に実施予定）
 - (3) 学生就職面接会の実施（新規大学等卒業者及び既卒者を対象に8月24日に札幌市で開催し、111企業、1,004名が参加。平成23年2月2日には大学生等のほか、新規高卒者も対象に実施予定。）
 - (4) インターンシップ機会の提供
 - (5) 保護者への働きかけ支援
 - ア 未内定者の保護者に対する啓発文書の発出
 - イ 三者面談等の機会を活用した就職相談

【北海道経済産業局】

- 1 Web等を活用した中小企業とのマッチングの促進
中小企業の求人開拓及びインターネット求人サイト等を活用した支援
- 2 中小企業団体等による半年間のインターンシップの提供（新卒者就職応援プロジェクト）
- 3 雇用意欲企業への魅力発見ツアーの実施

【北海道】

- 1 ジョブカフェ北海道のカウンセリング体制の強化
- 2 特別対策
 - (1) 道内14地域において「就職応援連携会議（仮）」の開催
 - (2) 職業意識向上のための「ウィンタージョブカフェ」の開催
- 3 新規学卒者の職業意識の向上対策
 - (1) 地域産業の理解促進セミナーの拡充
 - (2) 高校生に働くルールと合わせ職業観、勤労意識の醸成のための支援
 - (3) 高校生の保護者に、子どもの就職に関する意識向上のための支援
- 4 進路指導教員に対する職業カウンセリングスキルの向上のための支援
- 5 未内定生徒に対する特別相談会の実施
- 6 就職面接会の実施

【北海道教育庁】

- 1 企業と生徒の出会いの充実
 - (1) 就職面接会や企業説明会等の充実についての関係機関への要請
- 2 雇用要請と求人開拓の充実

- (1) 経済団体等への雇用要請（年4回実施予定）
 - (2) 各教育局職員（進路指導員、指導主事等）による企業訪問
 - (3) 求人開拓員（8教育局）による求人先の確保（配置機関を6か月に延長）
 - (4) 各教育局における地元経済団体等への要請
 - (5) （総合）振興局と連携した学校の管理職による求人要請
- 3 進路意識の啓発
- (1) 進路相談員の学校への派遣による情報提供等
 - (2) 就職支援教員による就職指導の改善・充実
 - (3) 教員向け就職指導事例集の作成、配付
 - (4) 「進路だより」の発行
 - (5) 高校生等労働教育啓発事業（実施校数の拡大）
 - (6) 平成23年3月新規高卒就職希望者の保護者を対象とした意識調査の実施

【札幌市】

1 ジョブスタートプログラム

平成21年度に大学・短大等を卒業した新卒未就職者を対象として、6ヵ月雇用した上で早期就職に向けたOJT、OFF-JTを組み合わせた研修を行う事業を実施（重点分野雇用創造事業を活用）。平成22年11月からジョブスタートプログラムパート2を実施予定。

2 新卒者等緊急雇用対策

就職できないまま卒業を迎えた新規高卒者を、本市の臨時的任用職員として10ヵ月間採用。任用中、社会人としての基礎的セミナー・就職支援のためのセミナー等を実施。

【北海道中小企業団体中央会】

1 平成22年度地域連携型雇用情報提供事業

- (1) 合同就職説明会の実施
- (2) 技術系人材就職説明会の実施

2 新卒者就職応援プロジェクト

II 未就職卒業者に対する就職支援

【北海道労働局】

1 新卒者就職実現プロジェクト

- (1) 3年以内既卒者トライアル雇用奨励金
- (2) 3年以内既卒者（新卒扱い）採用拡大奨励金

2 学生就職面接会の実施（再掲）

3 インターンシップ機会の提供（再掲）

4 青少年雇用機会確保指針の周知（指針改正後）

5 担当者制による個別支援

【北海道経済産業局】

1 中小企業団体等による半年間のインターンシップの提供（再掲）

2 雇用意欲企業への魅力発見ツアーの実施（再掲）

【北海道】

1 ジョブカフェ北海道のカウンセリング体制の強化（再掲）

2 ジョブカフェ北海道から未就職卒業者（登録者）に対し定期的な情報の提供

3 ジョブカフェ北海道により未就職卒業者に対し総合的、継続的な支援

【北海道教育庁】

1 情報提供の充実

(1) 求人情報の提供

(2) ハローワークやジョブカフェ北海道が行う就職相談会等の情報提供

(3) 国や道が実施する体験雇用や新卒者就職実現プロジェクト、職業訓練などの支

援策の情報提供

2 就職支援の継続

- (1) 卒業生との進路相談
- (2) 平成22年3月卒業の未就職者の動向等の把握

【札幌市】

1 若年層就業促進事業－2010ジョブチャレンジプログラム－

若年求職者を対象に、社会人基礎力の向上を図るほか、合同企業説明会などを組み合わせた就職支援を実施する。

社会人基礎力養成研修を中心として、就職意欲向上・自己啓発を促す研修、キャリアカウンセリング、合同企業説明会など、一定期間継続的に就職支援を行う。後期については大通高校と共催開催。

【北海道中小企業団体中央会】

1 平成22年度地域連携型雇用情報提供事業（再掲）

合同就職説明会の実施（再掲）

2 新卒者就職応援プロジェクト（再掲）